

各種計画評価シート

No. 26

主管課：係名	生涯学習課：生涯学習係
計画名称	昭和町社会教育計画
策定の趣旨 (目的)	年間の昭和町社会教育について、社会教育委員の会議で協議し、開設する講座や教室等を提案してもらうとともに、昭和町社会教育についての方針や内容を理解してもらい、社会教育及び生涯学習推進に役立てる
計画期間 〔策定年月日〕	令和5年度の1年間 〔令和5年4月1日策定〕
総合計画、法令 等の位置づけ	・策定の根拠となるもの 「社会教育法」
計画の概要	・主な内容（特徴、予算、その他） 特徴：1年ごと前年度を総括し、新年度の方針を明示する 予算：印刷製本は課で行うので予算なし
	・計画策定体制（計画を策定した組織・機関とプロセス） 計画を策定した組織：社会教育委員の会議および生涯学習係 機関とプロセス：年間会議の中に計画策定の協議を位置付けて作成
	・策定時の町民意見聴取手法 地域・団体・学校の代表である社会教育委員が、各層の意見等を集約し計画に反映させる 教室参加者から意見をもらいニーズを把握する
	・計画推進体制（計画を推進する組織・機関とそのプロセス） 計画を推進する組織：社会教育委員の会議・公民館運営審議会・子どもクラブ・文化協会・スポーツ協会等の社会教育関係団体
	・目標設定の有無（数値目標の有無） 計画推進の重点や具体的な推進施策を明示するが、内容上、数値目標の設定はしていない
	・評価方法 社会教育委員の会議において評価する

主な施策と進捗状況	子ども達の居場所づくりのための教室の開催 「スポーツ教室」「和太鼓教室」「日本舞踊教室」「英会話教室」「プログラミング教室」 進捗状況（令和5年度末現在） 少人数開催の教室は概ね計画どおり
未執行の施策と執行できない理由 〔課題 A〕	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 青少年健全育成推進体制の充実 「子どもクラブ球技大会」 青少年組織の育成とリーダーの発掘 「青少年海外派遣事業」
今後の計画の進め方 〔課題 A の解決策〕	※新型コロナウイルス感染症法上 5 類への移行後を想定しての計画 町民の主体的な学習活動を支援するとともに、学習ニーズや時代のニーズを踏まえた学習メニューや講座の充実を図るため、社会教育委員と連携し、ニーズの把握や活動課題などの調査、情報共有に努める。 新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、活動が一時的に停滞したが、5 類への移行後は、年間計画に基づき事業を進めていく。
総合的な自己評価	計画全体の総合評価 〈 C 評価〉
	ランク分け A＝達成できた B＝概ね達成できた C＝一部達成できた D＝ほとんど達成できていない
	※上記評価となった理由 年度当初に作成する計画に基づき各種事業や活動を行っているが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、幾つかの事業や活動が中止となった。

※参考資料がある場合は添付すること。